

# もっと便利に！快適に！

# バスに乗って 出かけよう！



バスはとても身近な公共交通です。もっと便利に利用してもらうために、交通事業者と協力して下関市は動き始めます！  
閩交通対策課 ( ☎ 231-1441 )

## バスの位置がわかる！

※詳細は市ホームページで

地図を活用したバス情報検索  
PINA【ぴな】



アプリの地図上で乗りたいバスの位置がリアルタイムで確認できる。バスが近づいたらアラームでお知らせも！



目的地からバス情報を検索  
MOKUIK【もくいく】



目的地から路線名、時刻表が検索できる。乗ったことがない路線も利用しやすい！



## バスアプリ

サンデン交通  
バス全路線対応  
※臨時便は除く。下関福岡線はサンデン交通運行便のみ

## バスロケーションシステム



自分の乗りたいバスが、あと何分でバス停に到着するかがリアルタイムで分かります。

まずは、利用客の多い、下関駅バス停と唐戸公園側のバス停に導入しています。

## 生活バス

合併前の地域で運行していた「生活福祉バス」をベースに、菊川、豊北、豊田地域で市が運行しています。買い物や通院、通学などの日常生活の移動手段として利用されています。

★1乗車一律100円

## 利用しやすくなりました！

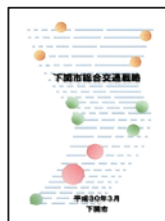


## 下関市総合交通戦略を策定しました

下関市は自動車への依存度が強い傾向にあり、公共交通の利用者が減少しています。さらに、少子高齢化の影響により、公共交通サービスの低下が懸念されています。

こうした背景のもと、まちづくりと連携を図りながら、持続可能な交通体系を定め、具現化していきます。

※詳細は市ホームページに掲載しています



### 4つの目標

#### 1. 鉄道・バスを軸とした公共交通ネットワークの構築

・「コンパクト+ネットワーク」の考え方に基づいた、公共交通網の見直しを図ります。

・「都市拠点」と「生活拠点」を結ぶ主要幹線軸と「地域拠点」を結ぶ幹線軸を設定し、より利便性の高いサービスを提供します。

#### 2. 市民の暮らしを支える生活交通体系の構築

・買い物など、日常的な活動が行えるような公共交通軸を補完する交通環境を形成し、地域特性や利用者の需要に応じた交通サービスを提供します。

#### 3. みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成

・さまざまな交通手段で安心して移動できる交通環境を形成し、ICTの活用など利便性の高い交通サービスを提供します。

・観光客など市外からの来訪者にも積極的に利用してもらえるような取り組みを実施します。

#### 4. 自動車依存から公共交通利用への転換を図るための活動の実施

・過度な自動車依存からの脱却のため、自動車以外の移動手段を選択する意識を醸成し、優しいまちを形成します。